

下記注意事項を十分理解し、守った上でご使用ください。

## 取付作業時の注意事項

### 本製品を正しく固定するための両面テープについての注意

- ・車内温度が10℃以下での貼付作業は行わないでください。貼付推奨温度は23℃(±2℃)です。冬期に作業をする際は、ドライヤー等で貼付場所と両面テープを温めてから行ってください。また、外気温との差が大きいと本製品に結露が発生する場合があります。その場合は結露が解消してから作業を行なってください。
- ・貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。
- ・両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、使用したりしないでください。
- ・両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたらしないように注意してください。
- ・両面テープの貼り直しはしないでください。

## 使用前・使用時の注意事項

**警告** ご使用前に必ずお読みください。

- 走行中、運転者は安全のため絶対にスマートフォンを見たり、スマートフォンや本製品の操作をしらないでください。

**注意** ご使用前に必ずお読みください。

- 用途以外の目的で使用しないでください。●高温下や車から離れる際には、スマートフォンを本製品からはずしてください。●炎天下の車内の熱等により、本製品が熱くなる場合があります。●正しくホールドされなかったり、走行状況や悪路・段差等の路上環境により、スマートフォン・本製品が傾いたり、落下したりするおそれがあります。状況に応じて、スマートフォンを本製品からはずしてください。●本製品に無理な力を加えたり、強い衝撃を与えたりしないでください。●走行前に本製品・スマートフォンがしっかり取り付けられていることを確認してください。●本製品は金属部分が熱くなる場合があります。使用の際は注意してください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、ノリはかし剤を別途ご用意いただき、使用してください。

## 取付準備

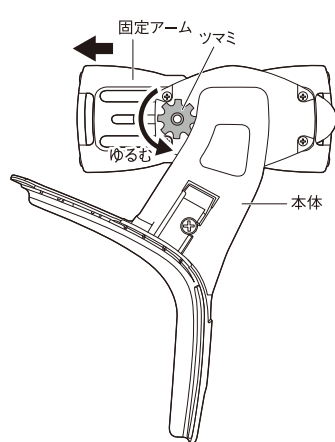
- 1 本体裏面のツマミをゆるめて固定アームを広げます。(図1)



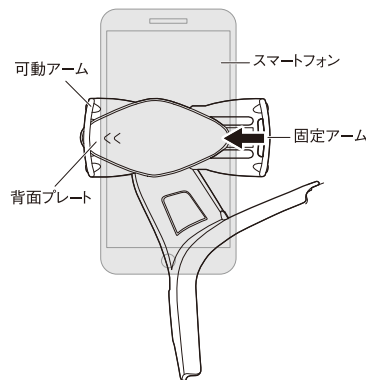
ツマミをゆるめ過ぎないでください。本体の分解やツマミの紛失につながるおそれがあります。

- 2 正面を向けて、背面プレートにスマートフォンをあてがい、固定アームをスマートフォンに当たるまで戻し(図2)、図3のように右手で固定アームと可動アームを挟んで持ちます。  
 ※スマートフォンが落下しないように注意してください。

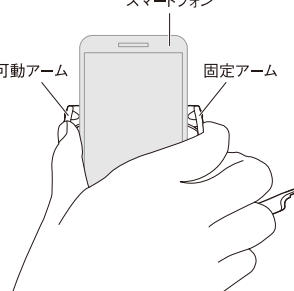
(図1) 【裏から見た図】



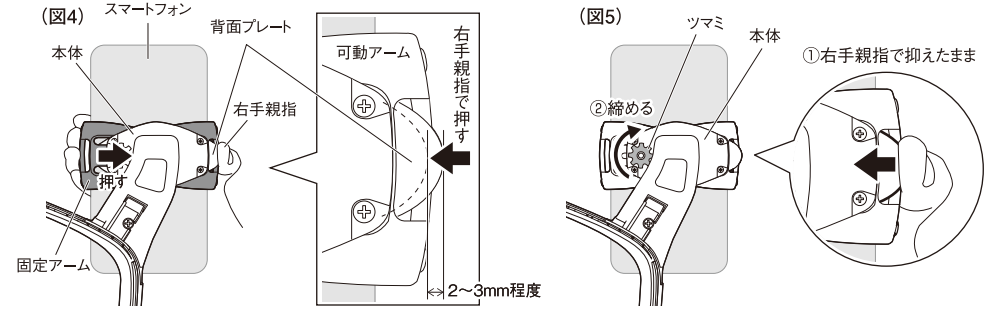
(図2)



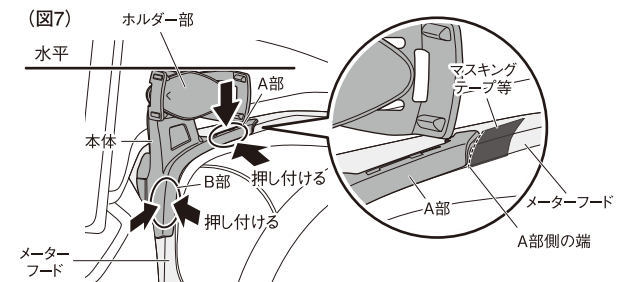
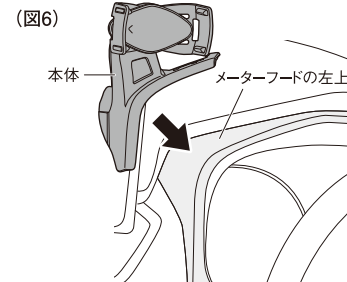
(図3)



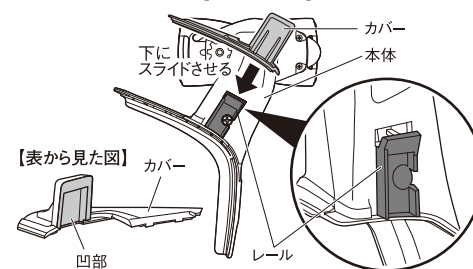
- 3 図3の状態のまま裏返し、右手親指で背面プレートを強く押し2~3mm程度内側に動かします(図4)。その状態で(図5-①)ツマミを強く締め(図5-②)、アーム間の幅の調節は完了です。 ※動かした2~3mmはスマートフォン脱着のために必要なものです。いったんスマートフォンを取りはずし、裏面に記載の **使用方法** の1を参照して動作を確認します。  
 ※動作の確認ができれば、取付位置の確認をするためスマートフォンを取りはずしてください。



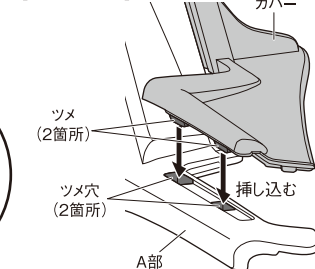
- 4 本体とカバーの取付位置を確認します。 ※ここでは取付場所の確認だけをします。両面テープの剥離紙は、はがさないでください。本体をメーターフードの左上にあてがいます(図6)。その状態のままA部・B部をメーターフードに密着するよう同時に押し付け、ガタつきがなければ正しい取付位置です。この際、ホルダー部が水平になっていることを確認してください。(図7)
- 5 本体の取付位置の目印になるように、A部側の端に沿ってメーターフードにマスキングテープ等を貼ります。(図7)
- 6 本体裏面のレールに付属のカバーの凹部を沿わせたま、下にスライドさせます(図8)。この際、カバーのツメ(2箇所)が本体のツメ穴(2箇所)にしっかり挿し込まれていることを確認してください。(図9)  
 ※取付位置の確認ができれば、本体とカバーを分離させてください。
- 7 脱脂剤・クリーナー等を別途ご用意いただき、両面テープ貼付位置の汚れ・ゴミ・油分・保護剤等をきれいに拭き取ります。(脱脂作業)(図10)



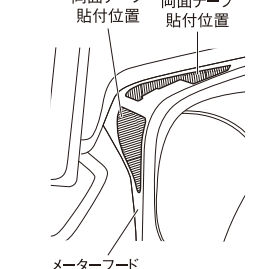
(図8) 【裏から見た図】



(図9) 【横から見た図】



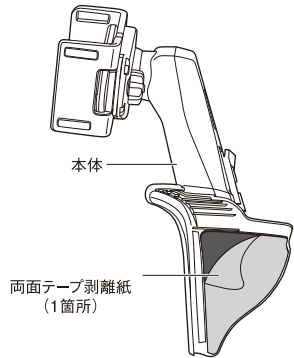
(図10) 本体の両面テープ貼付位置



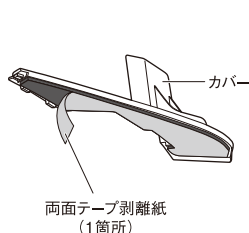
## 取付方法 本紙(表面)の「本製品を正しく固定するための両面テープに関しての注意」を参照してください。

- 1 本体下面の両面テープ剥離紙(1箇所)をはがします(図11)。**取付準備**の5で貼り付けたマスキングテープ等を目印にして、両面テープが貼付位置以外に貼り付かないように注意しながら一度でしっかりと貼り付けます。(図10・図13)
- 2 カバー下面の両面テープ剥離紙(1箇所)をはがします(図12)。**取付準備**の6で確認した手順で両面テープが貼付位置以外に貼り付かないように注意しながら一度でしっかりと貼り付けます。(図10・図13)

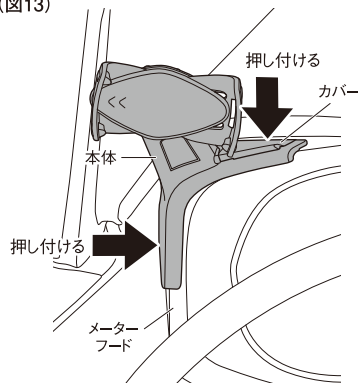
(図11)【横から見た図】



(図12)【裏から見た図】




(図13)

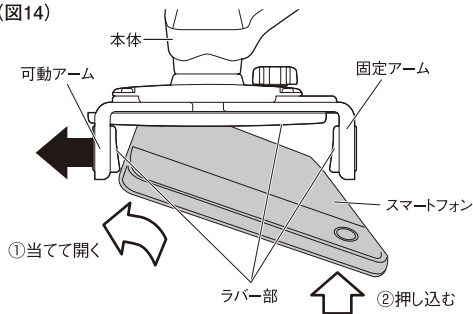


## 使用方法

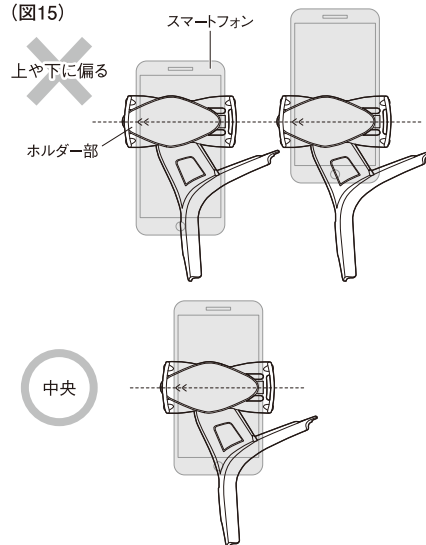
- 1 本体を手で持ち、スマートフォンを可動アームに当てて左に開き(図14-①)、スマートフォンを押し込んで(図14-②)装着します。この際、スマートフォンがなるべくホルダー部の中央になる位置で装着してください(図15)。可動アームの開く方向を右にしたい場合は、ホルダー部を時計回りに180°回してお使いください。(図16)

-  **注意**
- ・スマートフォンを脱着する際は、必ず可動アームにスマートフォンを当てて開きながら行ってください。可動アームを開かずに脱着すると、ラバー部分が破壊・脱落するおそれがあります。(図14)
  - ・スマートフォンを脱着する際は、スマートフォンが落下しないよう注意しながら行ってください。
  - ・ラバー部分が劣化・破壊・脱落した場合は使用を中止してください。(図14)

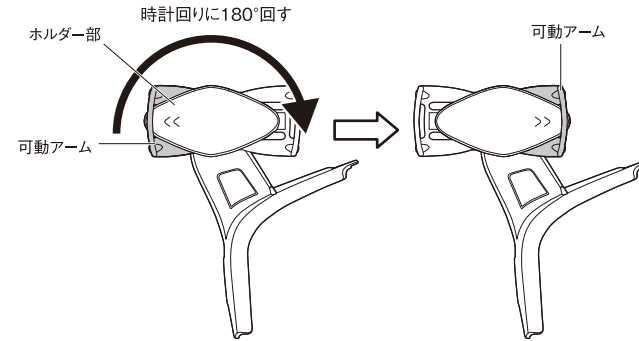
(図14)



(図15)



(図16)



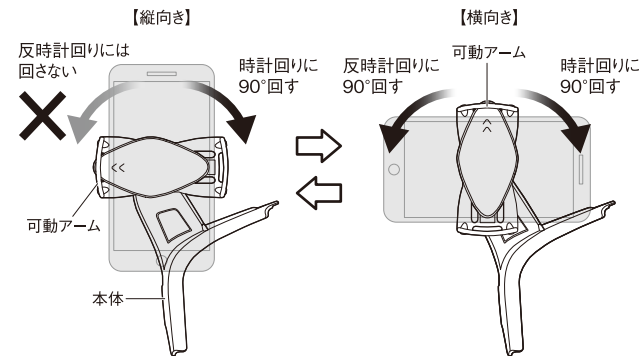
- 2 スマートフォンは縦向き・横向きどちらでもホルードすることができます。横向きでホルードしたい場合は、縦向き(可動アームが左方向に開く)の状態から90°時計回りに回します。(図17)  
※可動アームを開く方向を右にしている場合は、逆回しになります。

- 3 スマートフォンを横向きの状態から縦向きの状態にする場合は90°回します。反時計回りに回すと可動アームが左方向に開き、時計回りに回すと右方向に開きます。



- ・指定の方向以外に無理に回さないでください。
- ・斜めにホルードする等、縦向き・横向き以外の角度でホルードしないでください。(図18)

(図17)



(図18)

